

ちいせき・函館

▽知人が交通事故で亡くなった。後、30秒、或いは15秒でもズレてさえいれば助かった命の様な気がする。心からご冥福を祈りたい。人の一生とは儚いものだと思ふ。つづく考えさせられた。チヨットの気の緩みから体調を崩し取り返しのつかない事故やケガも有り得る事に今一度気を引き締め作業に取り掛かっていかなければならない。▽18日に無事総会を終えて心機一転、新年度に向かつて一丸となりたくと考えている。函館支部の総会は、俗にいうシャンシャン総会であった。もっと積極的に組合、協会の方向性を問うて頂きたいと考えてもいた。終わってから言うのも卑怯な言い草かも知れない。けれども常に問題意識は持つべきである。どんな集団化した組織でも問題点がある。指摘事項も有るはずであるが、問題ばかり提起して問題点の要因、解決策、将来性(将来像)も含めて提起してほしいものである。当会も協会も今後そのような事を含めて理事会を進めて行きたいと考えている。▽一年を懸けて咲き誇った桜も散り始め、桜並木の歩道は桜の花びらで覆われ、其れもまたきれいだと感じる。一方で見方によっては覚悟を決めると言った切迫した思いも感じられる。ダラダラ躊躇した生活は時間をもったいない。五木寛之の『人間の覚悟』書の冒頭に覚悟する事は諦める事でなく、明らかに究める事と言っている。期待感や不安などに目を曇らせることなく、正面から事実を受け止める覚悟が必要かも。

(一)日碎協北海道地方本部
北海道碎石協同組合総会
平成30年度通常総会
場所：札幌市東急REI ホテル
時間：午後15時

①北海道碎石協同連合会

②(一)日本碎石協会北海道地方本部の順で進行する予定です。

◇函館支部から理事・会員含め8名参加予定です。総会の運営については、函館支部が②の総会議長を務めます。

◇報告

①平成30年度採石災害防止技術指導の一案内。費用は無料です。

北海道経済産業局では、採石技術並びに災害防止技術の向上を図り、採石業の健全な発展を目的に、北海道(一)日本碎石協会北海道地方本部の協力の下「採石災害防止技術指導」書をもとに全道ニヶ所程度の事業所に対して実施しております。ご希望の事業所があれば一応函館支部にご連絡ください。概ねの締め切りは、6月22日(金)迄とさせていただきます。

②4月に道内砕石場に於いて発破を行った際、飛び石事故が発生し、隣接していた高速道路を走行中の車両一台の屋根に飛び石が突き刺さる被害が発生いたしました。幸いな事に人的被害には至らなかつたものの重大事故に繋がる恐れもありました。発破の際には火薬量や込めモノ長、飛石防止のための防護措置、合図等の安全対策を取ってください。また、従業員に対する保安教育の際には、注意喚起を行うてもらいたいと思います。



◇災害注意

北海道には露がないと言われますが雨は降ります。切羽面の状況を常に確認すると共に崩落に対して注意してください。更に、場内の濁水発生要因の対応も怠ることなく整地と排水路の確保、沈殿池の能力の有効性を保つ様にしてください。

道南地区碎石協同組合・協会動向

◇総会

5月18日16時より花びしホテル

①平成30年度第45期)

道南地区碎石協同組合通常総会
来賓 渡島総合振興局産業振興部
商工労働観光課
課長 横山崇裕氏
指導保安係長 本田俊介氏

※横山課長には、祝辞を述べて頂きました。誠に有難うございました。

②平成30年度第49期)

(一)日本碎石協会北海道地方本部
函館支部 通常総会
いずれも原案通り可決致しました。

また、任期満了に伴う理事・監事の改選に於いてそれぞれ現役員が再任されました。よろしく願います。

報告①

この度、平成30年度安全標語の地方本部での選考結果、函館支部から太平洋セメント(株)上磯工場 義朗 鉱業所 北村宏一さん・山口明寛さんの2点が選考され本部の技術・安全委員会にて選考審査された結果、残念ながら入選に至りませんでした。次回に向けて再挑戦して頂きたいと思えます。

報告②

4月25日人事異動による挨拶回り
渡島総合振興局 産業振興部
地域産業担当
部長 津村 健 氏

同 商工労働観光課
課長 横山 崇裕 氏

同 林務部森林保全体
係長 山口 秀美 氏

同 林務部森林保全体
主事 小竹 颯人 氏

函館建設管理部事業室地域調整課
主幹 渡辺 勉 氏

主幹 亀山 裕康 氏

5月11日
松山振興局 産業振興部
商工労働観光課

課長 宗像 靖人 氏

係長 長谷川 隆文 氏

同・林務課
課長 神山 清人 氏

主幹 田中 稔 氏
主査 森川 智広(森林保全)

◇事務局より

①総会後の第一回理事会を6月上旬に予定しております。

